

令和 8 年度一般選抜後期日程において教育学部（学校教育課程Ⅰ類）で実施するペーパーインタビューの試験内容について

教育学部（学校教育課程Ⅰ類）の後期日程試験では、大学入学共通テストで課す所定科目の得点（950 点）と、本学で実施するペーパーインタビューの得点（800 点）の合計点にて、入学者選抜を行います。

ペーパーインタビューとは、教職への意欲・適性を重点的に評価する記述式の試験です。ペーパーインタビューでは、「島根大学教育学部」を志望する理由や、受験生自身のこれまでの経験や現在の興味、およびそれらにもとづいた学びの構想についての質問を行います。いずれの質問も、教科等の知識を問うものではありません。教職への意欲・適性を重視するほか、質問に対して明瞭な回答を行う表現力も評価に含まれます。

令和 7 年度入試において提示された質問は以下の通りですので、参考にしてください。

- ・ あなたが島根大学教育学部を志望する理由は何ですか。
- ・ あなたは、将来教員として活躍するために、今までにどのようなことを継続してきましたか。また、そのことから、あなたは何を得ることができましたか。
- ・ 大学入学後、あなたがもっとも力を入れて取り組みたいことは何ですか。あなた自身の目標や課題を示しながら、書いてください。
- ・ 教育を通じた社会貢献ということについて、あなたはどのような考えと抱負を持っていますか。

島根大学教育学部では、事前に準備ができるよう、実際にペーパーインタビューで課される質問の一部をあらかじめ通知します。通知は出願受付完了後、各志願者に対して行います。